

環境経営レポート

有限会社ヒカル・オーキッド

2022 年度

(運用対象: 2022 年11月1日～ 2023 年10月31日)



エコアクション21
認証番号0013788



本社の様子



HIKARU ORCHIDS



作成日 : 2022年11月1日

更新日 : 2023年12月1日

改訂日 : 2024年2月3日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	P3
環境経営方針	P3
組織の概要	P4
事業・製品の紹介	P4
	P5
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	P6
主な環境負荷の実績	P6
環境経営目標及びその実績	P7
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画 (段階的認証予定の各事業所の紹介含む)	P7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	P11
緊急事態対応訓練	P11
代表者による全体の評価と見直し・指示	P12
これまでの環境活動の紹介	P12



商品の売上の一部を「緑の募金」に寄付

胡蝶蘭の美しさを通して、地球を大切にすることを共有したい。
胡蝶蘭の栽培をはじめて40年近くになりますが、その奥深さに心を動かされる毎日です。肉厚の大きな葉、華麗に連なる大輪の花。自然が創り出す美しい造形を目にするたび、生命の神秘に畏れ入ると同時に、かけがえのない地球の未来に思いを馳せずにはいられません。大切に育てた胡蝶蘭を出荷する際、できるだけ環境に負荷を与えない配慮を施すのはごく自然なことでした。「For One Earth」にちなんで「フォアス」と名づけた商品ブランドは、私たちの企業姿勢をかたちにしたものです。地球にやさしい胡蝶蘭は空間を彩るだけでなく、ふだんの暮らしのなかでさまざまな気づきを与え、心に潤いをもたらしてくれるはずです。ひとつの胡蝶蘭を通して、より多くの方々とひとつしかない地球への思いを分かちあえたら幸いです。

環境経営方針

環境経営理念

胡蝶蘭の美しさを通して、地球を大切にすることを共有したい。地球にやさしい胡蝶蘭は空間を彩るだけでなく、ふだんの暮らしのなかでさまざまな気づきを与え、心に潤いをもたらしてくれるはずです。「For One Earth」にちなんで「フォアス」と名づけた商品ブランドで、私たちの企業姿勢をかたちにして、本業である胡蝶蘭の生産を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

ひとつの胡蝶蘭を通して、より多くの方々とひとつしかない地球への思いを分かちあえたら幸いです。お客様に喜んでいただける「自然由来の原材料から作るSDG s 仕様の胡蝶蘭」を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギー等により二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 胡蝶蘭の生産プロセスで、廃棄ロスをなくす等廃棄物の発生抑制します。
4. 適正な利用により水使用量の削減と活性水として排水浄化に貢献しています。
5. 自然資源優先で生産し、溶剤など使用する場合、適正管理に努めます。
6. 環境に配慮した製品をSDG s 仕様の胡蝶蘭としてお客様にお届けします。
7. SDG s 仕様の胡蝶蘭で、地球環境に貢献するため、商品の売上の一部を「緑の募金」に寄付します。
8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。



制定日：2022年7月25日

代表取締役社長 佐原 宏

組 織 の 概 要

更新日：2022年12月4日

1) 名称及び代表者名

有限会社ヒカル・オーキッド
代表取締役社長 佐原 宏

2) 所在地

本社農場 和歌山県有田市千田2041
印南農場 和歌山県日高郡印南町印南1052
奈良農場 奈良県葛城市兵家1449南側

3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 佐原 宏 TEL：0737-23-8985
担当者 フォアス事業部 出崎 範子 TEL：0737-23-8985

4) 事業内容

胡蝶蘭の生育、販売

5) 事業の規模

売上高(令和3年11月～令和4年10月 552,577,000円)(令和4年11月～令和5年10月 433,491,000円)

	本社農場	印南農場	奈良農場	(千田展示場)	合計
従業員 名	33 名	19 名	3 名	建設中	55名
延べ床面積 m ²	4,000 m ²	6,000 m ²	660 m ²	-	10,660m ²

6) 事業年度 令和4年度 5月1日～令和5年度 4月30日 (EA21の活動期間ではありません)

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 有限会社ヒカル・オーキッド
対象事業所： 本社農場

対象外： 奈良農場 2025年までに認証取得
印南農場 2024年までに認証取得

活動： 胡蝶蘭の生育、販売

□事業や製品(商品)の紹介

ヒカル・オーキッドについて

しあわせの蝶が舞う。

風光明媚な胡蝶蘭のふるさと、紀伊半島の西海岸和歌山県有田市。
海とみかんの段々畑に囲まれたのどかな里山に、ヒカル・オーキッドのアトリエ農場があります。
ゆったり1,200坪の面積を有するハウスでは、色とりどりの胡蝶蘭が元気に花を咲かせています。
温暖な気候とたっぷり降り注ぐ太陽の光、海風が通り抜けることで適度に保たれる温湿度環境。
天の恵みと人の手によって育まれた花姿は、ひらりと舞う蝶の化身のよう。
きょうも歓びとやすらぎを届けに、この地から、しあわせの花が飛び立ちます。



ひと苗ずつ手をかけ、心を込めて育てています。
幸福が飛んできく。大きく羽を広げたような花びらが、
優雅に舞う蝶を連想させることから授けられた花言葉。
そんな胡蝶蘭に囲まれ、日々、豊かな気持ちで栽培に
取り組んでいます。
ヒカル・オーキッドの本社、アトリエ農場に設けられた
11棟のハウスでは、約12万株もの苗が生育過程ごと
に分けられ、ていねいに管理されています。



50名の従業員のうちほとんどが女性スタッフで、
きめ細やかにひとつずつの苗を慈しむように成長をサポート。
葉の1枚1枚に光があたるよう向きを変え、湿気がこもらない
よう苗と苗の間隔を適切に保つのも欠かせない仕事です。
適度な水やりはもちろん、花にキズがつかないようにやさしく
扱うのはあたり前のことですが、こうした毎日のルーティンを
まじめに続けていくことが、健やかな開花へとつながるのです。
胡蝶蘭にふれるスタッフはみんなイキイキとしていて、
表情もなごやか。
栽培には大変さつきものですが、それ以上の幸福感を
この花がもたらしている。

胡蝶蘭の原産地はおもに東南アジアの熱帯地域で、
なかでも政府をあげて生産を支援している台湾が
世界的な供給源となっています。
ヒカル・オーキッドでは台湾のパートナー企業から
高品質な苗を安定的に仕入れ、
年間約30万株を栽培・出荷。
苗は台湾の農場で一年半の育生期間を経て
私たちの手に渡り、
その後、開花までの半年間をしっかりお世話して
出荷しています。



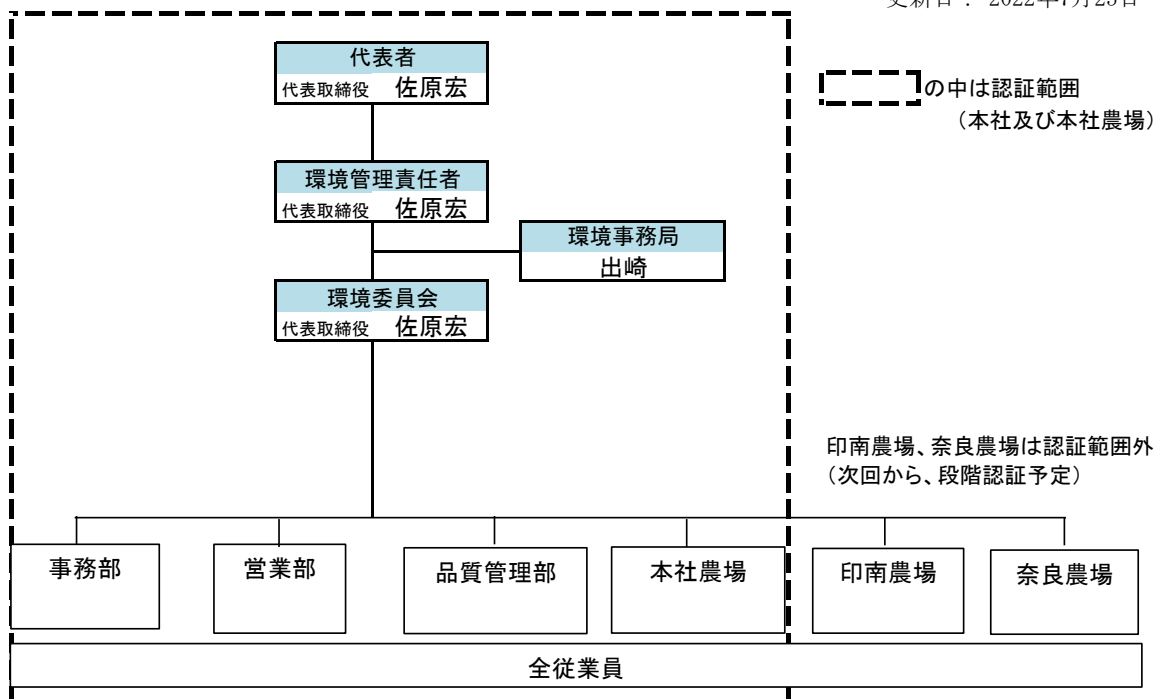
仕入れた苗は1カ月ほどで茎が生えはじめ、
そこから1輪の花を咲かせるのに約4カ月。
出荷できるまではさらに1カ月を要するという、
時間も手間もかかる生きものなのです。
それだけに、愛情かけて育てた胡蝶蘭が茎を伸ばし、まいる蕾をつけ、
満面の笑みを向けるように花を咲かせたときのよろこびは格別です。
そして、お届けしてから1カ月以上もの間、
美しい状態を保ち続けるのも胡蝶蘭ならではの魅力でしょう。

上手に育てることで毎年花を咲かせ、
長きにわたり生き続ける胡蝶蘭。
この花を蝶のごとく羽ばたかせ、
しあわせのメッセージをより多くのみなさまに
お届けしたい。
それが、私たちの願いです。



環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2022年7月25日



役割・責任・権限

代表者	環境経営方針の策定 環境管理責任者の任命 全体の評価と見直し及び改善
環境管理責任者	システムの構築・運用 代表者への報告 文書類の管理
環境委員会	環境管理責任者の業務の補佐 環境経営レポートの作成とEA21申請窓口
各部門責任者	部門内での目標・計画の管理・実施と報告 部門内の問題点の把握と改善の立案
従業員	環境経営方針の理解と、計画への参加

主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	517,756	410,396
廃棄物排出量			
一般廃棄物排出量	kg	360	355
産業廃棄物排出量	排出なし	0	0
水使用量	m ³	3,208	2,673

※電力の二酸化炭素排出係数（2019年度関西電力：調整後係数）

0.318kg-CO₂/kWh

SDGs配慮の胡蝶蘭に向けたわが社の取り組み



花も地球も、愛おしい。

加速する温暖化、プラスチックごみによる環境汚染。地球に生きる者なら、誰もがこの脅威と無縁ではありません。ヒカル・オーキッドは胡蝶蘭の出荷に際して、資材のプラスチックフリーや不燃ごみゼロに取り組むとともに、資材の軽量化による輸送時のCO₂削減をめざしています。

エシカルな胡蝶蘭ブランド「フォアス」には、「For One Earth-ひとつしかない地球のために」という

私たちが大切にしている理念が息づいています。

花を愛でるひとときが、地球を慈しむ心につながりますように。

フォアスはギフトに最適な華やかさに加え、贈る方にも贈られる方にも、時代に求められる倫理的な価値をお届けいたします。

環境経営目標及びその実績

□環境経営目標及びその実績

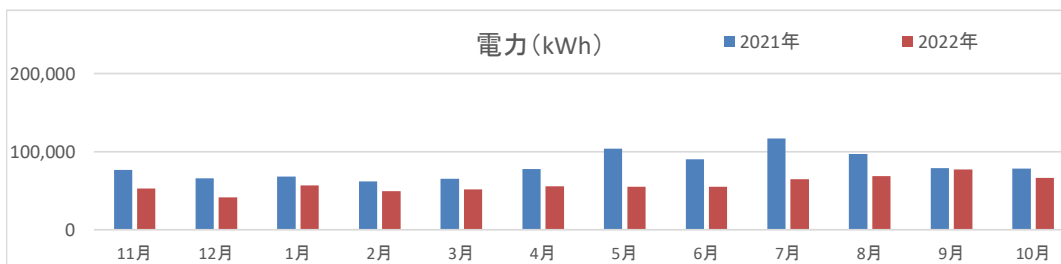
年 度		基準値	2022年		評価	2023年	2024年
項 目		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	162,008	158,768	116,164	○	155,528	153,908
	基準年度比	2021年	98%			96%	95%
LPGによる二酸化炭素削減	kg-CO ₂	332,024	325,383	273,097	○	322,063	318,743
	基準年度比	2021年	98%			97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	23,725	23,250	21,135	○	23,013	22,776
	基準年度比	2021年	98%			97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO ₂	517,756	507,401	○	500,604	495,426
一般廃棄物の削減	kg	360	342	355	×	335	324
	基準年度比	2021年	95%			93%	90%
水道水の削減	m ³	3,208	3,048	2,673	○	2,951	2,887
	基準年度比	2021年	95%			92%	90%
環境に配慮した製品・サービスへの取り組み		行動目標(次項による)					
課題を解決しチャンスを活かす取組		行動目標(次項による)					

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標:○達成 ×未達成

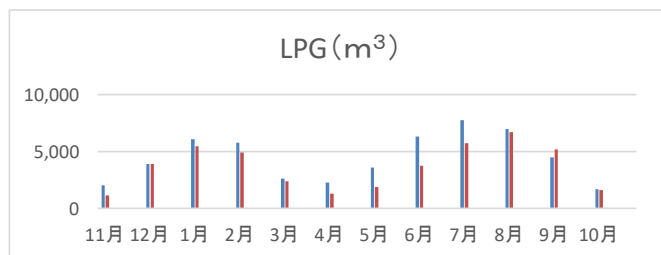
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	今年度全ての月で、削減出来ており、取り組みの成果が出ている。引き続き削減に向けて周知徹底していく。 * 当面は、数値目標で取り組んでいきます。
原単位目標	*	
・温室の屋根の夏場の遮熱カーテンで節電	○	
・不要照明の消灯	△	
・無駄な残業時間を無くす	△	
・空調の設定温度管理	○	



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2021年	76,370	65,875	68,055	62,011	65,360	77,537	103,766	90,145	116,744	96,698	79,120	78,497
2022年	52,992	41,204	56,671	49,555	51,363	55,365	55,033	55,227	64,442	68,397	77,378	66,230

液化石油ガス(LPG)による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標 前年度の2%削減	○	LPGもエネルギー源であるという認識から取組達成できている。



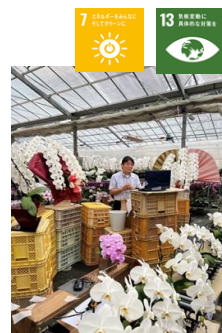
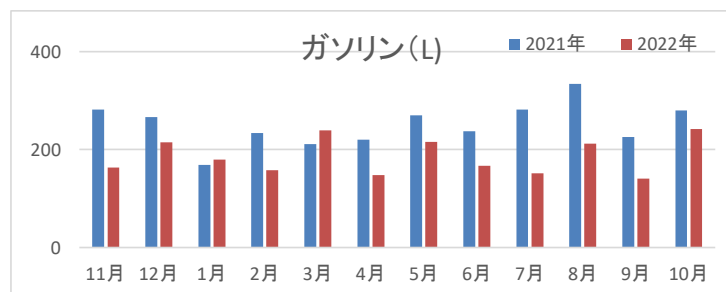
取組紹介欄

9月を除き削減出来ており、取り組みの成果が出ている。LPG使用量の節減に取組んだ活動を次年度も継続していく。今回は、SDGs胡蝶蘭を優先的に生産するため、通常の農場の使用停止で生産量を調整した結果であり、拡販が進めば増加することになるため、販売量に対する二酸化炭素排出原単位の提言として取組みます。

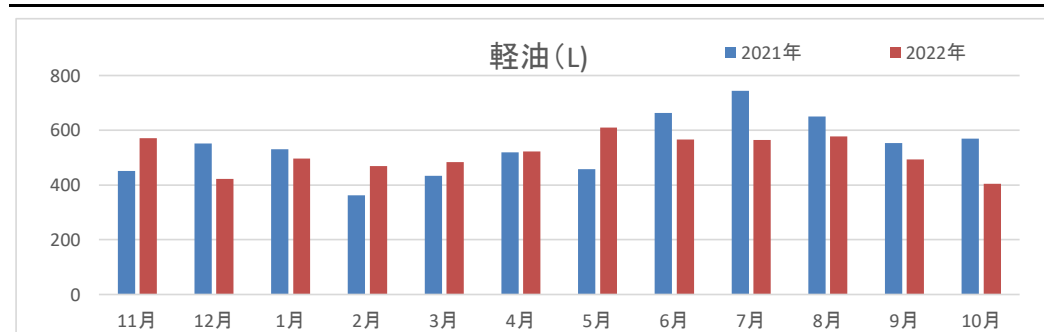
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
****	2,036	3,904	6,090	5,773	2,608	2,276	3,607	6,305	7,743	6,963	4,483	1,678
#REF!	1,142	3,902	5,465	4,917	2,398	1,286	1,883	3,752	5,729	6,721	5,174	1,608

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	
・エコドライブ10のすすめの徹底	○	エコドライブ10について、周知も進み削減が出来た。
・効率的なルートで配送	○	東京、大阪などの営業は車ではなく、公共交通機関を使ったり、オンライン営業することで燃料削減をすることが出来た。引き続き、削減に努める。
・オンライン営業による自動車燃料の削減	○	

取組紹介欄

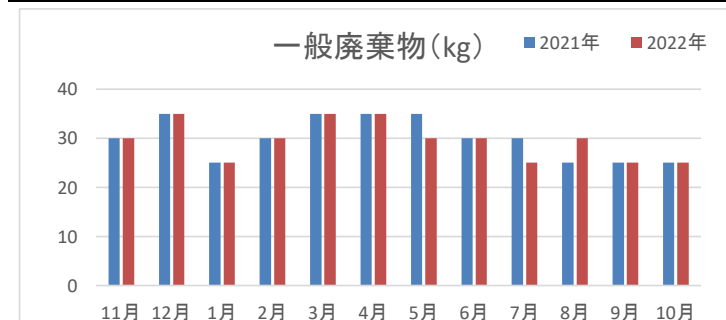


	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2021年	282	266	169	234	211	220	270	237	282	334	226	280
2022年	163	215	180	158	239	148	216	167	152	212	141	242



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2021年	451	551	530	362	434	520	458	664	744	650	554	570
2022年	571	423	497	469	484	523	610	567	565	577	494	404

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	
・分別の徹底	○	ペーパーレス化で事務の効率化とコピー用紙の裏紙の使用などで廃棄物を減らし、引き続き出来ることを継続していく。ゴミの分別を徹底する。
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	EA21取組前から、徹底されていたので、削減目標が厳しかったので未達成となったが、3カ年は継続して挑戦する。
・持込ごみの見直し	○	

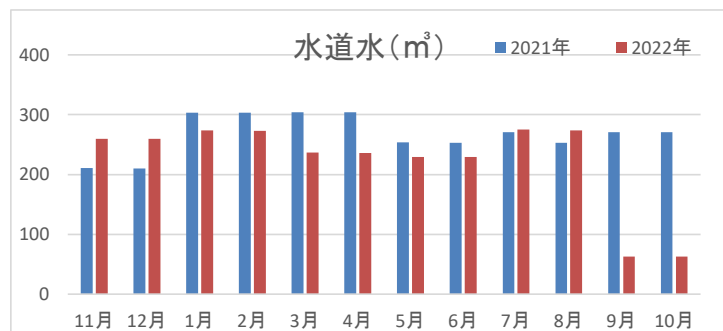


取組紹介欄



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2021年	30	35	25	30	35	35	35	30	30	25	25	25
2022年	30	35	25	30	35	35	30	30	25	30	25	25

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	*	水を出しっぱなしにしないなど、個々が意識付けできるようにポスターを掲示した。胡蝶蘭には適切な散水管理に努める。引き続き周知徹底し、削減に努める。
・節水ポスターの掲示	○	
・適切な散水管理に努める	○	
・環境に優しいオリジナル水さしで顧客の水節減	○	* 胡蝶蘭の育成には温度変化の影響で左右されるので、数値目標でなく、顧客の水節減水さしと活性水での水質浄化で貢献
・活性水装置設置により周辺環境の水質浄化	○	



取組紹介欄



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2021年	211	210	303	303	304	304	254	253	271	253	271	271
2022年	260	260	274	273	237	236	229	229	275	274	63	63

【環境に優しいオリジナル水さし】



【活性水装置】

新ん泉 構造 (特殊セラミック BRC22/ 触媒による活性作用)

天然水のように活きた水に蘇生されます



環境に配慮した製品・サービスへの取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・持続可能な原材料の採用	○	花を支える支柱を鉄製から竹ひごやヒノキに変更し、陶器鉢は再生和紙で出来た鉢や廃棄する木製パレットをアップサイクルして作った花器などを使用するなど、全て自然由来の物を使うことにより環境に優しく、廃棄時のお客様の負担の軽減もでき、大変喜んでいただいている。苗の再生成にも取り組み、花が終わった後の苗を返送していただけるお客様もあり、弊社だけでなくお客様と共に環境への取り組みが進んでいる。
・ロングセラー商品 (製品) の開発	○	
・分解・分別しやすい製品の提供	○	
・循環型社会を目指し、再生成の取組み	○	
フォアスの拡販目標の取組	開始	

取組紹介欄



再生成の取り組み



課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・技術の継承	○	今後、フォアスの商品増加を見越して、多くのスタッフが仕立て作業や梱包作業が出来る様に指導する。他にない環境にやさしい胡蝶蘭販売により差別化を図り、企業様の価値も上げてもらえる商品で販売促進を進める。営業、WEBミーティングを始めた事により、より多くの方に環境にやさしい胡蝶蘭を理解していただくことができている。
・企業価値向上による顧客獲得	○	
・事業拡大のための資金調達、人材確保	○	
・新製品・商品開発	○	
・働き方改革	○	

環境に負荷のかかる胡蝶蘭をすべて自然由来のものを使用した胡蝶蘭に。⇒SDGs胡蝶蘭へ

陶器鉢⇒再生和紙でできた鉢に。中鉢(再生紙)を使うことにより、花を固定する為の発泡スチロールを削減
花を支える鉄の支柱⇒竹やヒノキに

専用の水やり器⇒とうもろこし由来の生分解性プラスチックのものに

ナイロン素材の花を包むもの⇒育果紙に

花を包むナイロンを止めていたプラスチック製のクリップ⇒紙製のクリップに

梱包時に使っていたナイロンテープは紙製に、ナイロンの紐も麻ひもに

ラッピングに使っていたナイロン素材のリボンは紙製リボンに



段階的認証予定の各事業所の紹介

<印南農場>



自然豊かな海が見える高台に位置する印南農場。
太陽の恵みを沢山いただき白い胡蝶蘭のみを栽培しています。
広大なハウス一面に咲く白一色の胡蝶蘭は圧巻です。

<奈良農場>



規模は小さいですが、大阪にも近い立地を利用して販売促進して行けたらと考えております。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

環境関連法規制等名称	該当する設備・項目
廃棄物処理法	一般廃棄物の保管・排出
騒音規制法	空気圧縮機、送風機の設置
振動規制法	空気圧縮機の設置
グリーン購入法	環境に優しい物品の優先購入
浄化槽法	浄化槽の使用
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷凍庫・冷蔵庫の設置
高圧ガス保安法	設置届け出、消火器配置
その他要求事項	SDGsのゴールの取り組み

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

工場含め当社への環境にかかわる苦情は過去にありません。地球環境保護の為、SDGsの取り組みが企業に要求されています。当社はSDGs胡蝶蘭で対応中です。

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2023/10/23	■実施場所 本社
■参加者： 本社出勤者全員	
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 避難訓練	
■評価： 手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし	
全員でマニュアルを再確認し流れを把握し、昨年よりスムーズに進めることが出来た。	
■実施状況の様子	



代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2023年12月1日

エコアクション21認定取得をしてから1年間、従業員一丸となり、より環境問題への認識を深め、取り組んで参りました。その結果全てにおいて、前回より環境負荷を低減することが出来ました。実績報告は経済同友会やロータリークラブなどでも講演し、東京ビッグサイトでの展示会にも参加し、SDGsの胡蝶蘭を知っていただくために精力的に活動している。また、和歌山県のプレミアム和歌山(和歌山県優良県産品)にも認定され、奨励賞も受賞しましたので 2023年10月11日にメディア関係者や流通業界1500人を招待してプレミアム和歌山PRイベントがホテル椿山荘で開催され、招待していただきました。今後とも、カーボンニュートラルやSDGsへの取組が社会的課題となっていることを踏まえ、エコアクション21を活用して、さらにSDGsの課題解決に向けて、全社挙げて推進していく。具体的には、活性水装置を導入し、胡蝶蘭の生育や使用後の周辺水環境浄化への貢献を実施するとともに、SDGs胡蝶蘭の拡販のチャンスとしてEA21を運用することを「全スタッフの環境意識を向上と実行」を指示すると共に、環境経営方針、環境経営目標・計画、実施体制他の各項目で変更し、拡大審査の準備を進める所存です。

環境経営方針	☐ 変更なし	☒ 変更あり
環境経営目標・計画	☐ 変更なし	☒ 変更あり 実績を踏まえて見直すこと
実施体制他	☐ 変更なし	☒ 変更あり

これまでの環境活動の紹介

令和5年7月19日(水)～21日(金)

東京ビッグサイト

第三回国際サステナブル グッズEXPO夏

和歌山県ブースで集団出展させていただきました。
多くのサステナブルに興味のある全国の企業様が
35,285人来場され、環境にやさしい胡蝶蘭「フォアス」
を知っていただく事ができました。
販売にも繋がるお話もでき、貴重な機会となりました。



編集後記

昨年、エコアクション21認証取得させていただき、早いもので1年が経ちました。
弊社の環境への取り組みを改めて考える良い機会となり、従業員一人一人が環境問題を考え、環境への負荷を軽減することを目標に1年間取り組むことが出来ました。特に、CO₂削減率20%と成果が大きかったのは、エコアクションの取組成果と喜んでいます。
SDGsの考えに沿った環境にやさしい胡蝶蘭を販売する企業としてこれからも率先してSDGsへの取り組みを継続し推進していけるよう取り組んでまいります。ソーシャル部門にも応募しています。
当社は、EA21取組前からSDGsの促進は元より、胡蝶蘭の生育に光合成が必要で、結果的にCO₂削減に寄与していることを活かした環境配慮型企業を目指していきます。